

● 2024年度 夏期 短期留学プログラム
募集要項:プログラム編 ③ 【ver.2】
【書類選考】 現地で学ぶ初修語セミナー
+海外スタディ +マコーリー大学

◆ 募集要項の確認

対象コース掲載の募集要項:プログラム編と同時に、「募集要項:申込要件」の記載内容を十分確認・理解の上、プログラムへの申込をご検討ください。

- ※ 冊子印刷した要項を、各キャンパスで開催される説明会「留学のキホン」にて配布します。希望者は出席してください。
※ 募集要項の掲載内容に更新・修正があった場合は正誤表とともに最新版の募集要項をホームページにアップします。申込を検討する際は、最新情報を確認してください。

◆ 募集要項:プログラム編③ の目次

項番・項目名	ページ
A. 申込方法と留意事項	1
B. 書類選考プログラム申込書類について	2-7
C. プログラム編③ 掲載コースの関連スケジュール	8
D. コース別情報(以下、一覧参照)	9-14

◆ 募集要項:プログラム編③ の掲載プログラム・コース一覧

	プログラム・コース名		派遣国	募集定員	最少人数	滞在形態	ビザ(日本)
	派遣期間(日本発着)		都市	募集形式	形態	パスポート有効(日本籍)	
現地で学ぶ 初修語セミナー 研修言語							
1	国立台湾師範大学	(中国語)	台湾	24名	10名	ホテル	不要
	2024/08/11(日)~ 2024/08/31(土)	21日間	台北	選考	オープン	出国日まで	
海外スタディ 研修言語:(英語)							
2	ペース大学	「ニューヨークで学ぶ国際連合」	米国	24名	10名	ホームステイ	電子
	2024/08/11(日)~ 2024/08/25(日)	15日間	ニューヨーク	選考(語)	オープン	出国日まで	
その他プログラム② 研修言語							
3	立命館・マコーリー大学「日豪関係」	(英語)	オーストラリア	30名	10名	ホームステイ	電子(自)
	2024/08/03(土)~ 2024/09/15(日)	44日間	シドニー	選考(語)	ミックス	出国日まで	

※ 「ペース大学」のプログラム形態は、当初から「オープン」のプログラムで、資料内の「コース情報」の記載はオープンになっていますが、表紙のプログラム・コース一覧にはカスタムと誤植がありましたので、Ver.2では修正しています。

◆ 本募集要項に関する問い合わせ先

※問い合わせ方法などの詳細は、「募集要項:応募要件」表紙に記載しています。

「立命館留学サポートデスク」TEL: 077-561-4881 (平日 9:00~17:00)

A. 申込方法と留意事項(募集要項:申込要件「H. 留学プログラムの申込について」もあわせて参照ください。)

A-1 申込方法・申込期間 ※ 申込期間内に、以下 URL または QR コードから申込してください。

【募集形式】 申込書類による選考

【申込フォーム URL】

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20240403153454209348789>

【申込フォーム QR】



【留意事項】

- 申込フォームにアクセスする際に、RAINBOW-ID とパスワードが必要です。
- オンライン申込フォームは、申込期間の開始時間～締切時間のみアクセスいただけます。
- ネットワーク環境の不具合などの理由であっても、締切後の申込受付はいたしません。
- 最終日はアクセス集中で繋がりにくくなる可能性があります。余裕をもってご申込ください。
- 申込は1回限りで、取り直し・修正は出来ません。申請時、不備が無いか十分確認してください。
- 募集要項:申込要件の記載内容を十分に確認、理解の上で申込をしてください。

【申込期間】

2024 年 4 月 26 日(金) 12:30 ~ 5 月 7 日(火) 13:00 厳守

※ 2 次募集は予定していません。

【併願申込】

同カテゴリー 募集要項:プログラム編③掲載のコース間でのみ、第3希望まで併願申込が可能です。

※ 第1希望、第2希望、第3希望それぞれで申込書類を作成して、提出が必要です。

A-2 受付完了の確認

申込完了次第、学内メールに申込受付完了メールが届きますので、必ずご確認ください。

※ メールが届いていない場合は受付が完了していません。万が一、締切までに申込を行ったにもかかわらず、受付完了のメールが届いていない場合は、以下の期日までに必ず留学サポートデスクにご連絡ください。それ以降の問い合わせは、いかなる事情であっても一切受け付け出来ません。

申込受付完了メール未着の問い合わせ期日:2024 年 5 月 7 日(火) 13:30

A-3 申込時の Web 環境

申込にあたっては、パソコンの利用を推奨します。

※ mac の場合は、ブラウザを Safari ではなく、Chrome を利用してください。
CAMPUS WEB の推奨環境以外での端末や OS やブラウザ(LINE ブラウザなど)を使用するとエラーが発生する場合があります。推奨環境は URL・QR コードから確認してください。

【推奨環境 QR】

【推奨環境 URL】 <https://www.ritsumei.ac.jp/file.jsp?id=365458>

A-4 必要書類の準備

本要項に掲載のプログラムに申込の際は、選考の為の申込書類が必要です。

- ※ 次頁以降に記載している、申込書類についての詳細を確認し、不備の無い様に準備してください。提出書類に不備があった場合、指示された形式で提出されなかった場合は、原則、選考の対象となりません。
- ※ 申込には、募集要項:申込要件「A. 申込要件の確認」のチェックリストをすべて確認・理解しておく必要があります。費用負担者と合意の上、第2志望、第3志望も含めて、合格した場合は「辞退しない」事を前提に申込してください。

B. 書類選考プログラム申込書類について

選考プログラムの申込には、以下留意事項を確認して、一覧に記載の書類を提出してください。

● 申込書類を「A4」サイズにて1.~4.の順番に並べ、1つのPDFデータに結合して提出。

● 第1希望~第3希望を併願申込の場合、それぞれ申込コースごとに申込書類を作成。

● 各書類を別々のデータで提出することや、写真撮影データのPDF変換した書類などは不可

※ PDFデータ結合が出来ない場合、無料オンラインツールやコピー機のスキャンを利用するなどに対応してください。

※ 学内でもスキャナー利用が可能です: <https://it.support.ritsumeai.ac.jp/hc/ja/articles/4402972352921>

【書類選考プログラム申込書類一覧】

1. 書類選考プログラム 申込書

ホームページ 募集要項:プログラム編の掲載場所から、申込書フォームをダウンロードし、次頁掲載の記入例を参考に必要事項を漏れなく入力、申込書を一番上にして提出書類を1つのPDFデータで提出
詳細は次頁、「B-1. 選考プログラム申込書 作成に関する留意事項」にて確認のこと

2. 申込レポート

Word等を利用して指定の様式(A4サイズ2枚まで)にて、以下設問1~3に関するレポートを作成
募集要項:プログラム編の掲載場所から、サンプルフォームがダウンロードできます。

・ 設問1. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【日本語で作成】

・ 設問2. 「なぜこのプログラムに参加しようと思いましたか?」【参加コースの研修言語で作成*】

・ 設問3. 「留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか」について記述【日本語で作成】

※ 「設問2.」研修言語でのレポートは、設問1の直訳で無くても構いません。

※ 研修言語が英語以外のコースは、「設問2.」に関して1回生、未修者等、一部の学生は回答不要です。

詳細は「B-2. 申込レポート 作成に関する留意事項」にて確認のこと

3. 学内成績(GPA)証明書類 ※1回生は、「夏出発」の短期・1 Semesterの申込時提出不要

manaba+R→「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下3種の画面をコピー(PDF変換)して提出

・ 3-a : 履修状況一覧

・ 3-b : 科目一覧

・ 3-c : GPA一覧

詳細は「B-3. 学内成績(GPA)証明書類に関する留意事項」にて確認のこと

4. 語学力を証明する書類 ※ 語学要件の無いコースは任意提出

各コース情報「● コースの申込要件」欄に記載されている場合、記載レベル以上の語学要件が必要
英語の学内団体受験者で、そのスコアを「利用しない」場合は、語学力を証明する書類の提出が必要
学内団体受験のスコアを「利用する」場合は事務局でスコアを確認する為、証明書の提出は不要
語学要件の無いコースへ申込の場合、研修言語の語学力を証明する書類は「任意」での提出
各コース、研修言語以外の語学力を証明する書類は不要です。

詳細は「B-4. 語学力を証明する書類に関する留意事項」にて確認のこと

B-1. 書類選考プログラム申込書 作成に関する留意事項【書類選考プログラム 申込書 記入例】

以下の記入例を参考に、漏れの無い様に入力してください。申込コース毎に、申込書を表紙にして、すべての提出書類を1つのPDFデータとして作成し、申込フォームからアップロードしてください。

2024年度 夏期 短期・1セメスター留学：書類選考プログラム 申込書

提出書類表紙

本申込書 対象コース	志望順位	申込する留学プログラム（大学名）
	第1志望	海外スタディ：ペース大学「ニューヨークで学ぶ国際連合」
●	第2志望	立命館・マコーリー大学「日豪関係」
	第3志望	なし

- ※ 複数のコースに併願申込の場合、すべてのコース名を記載してください。（第2志望以降ない場合「なし」と入力）
- ※ この申込書、及び提出書類添付の対象コース一つに「●」印をつけてください。
- ※ 本「申込書」を含む提出書類は申込のコース毎に作成し、それぞれまとめて1つのPDFデータにて提出してください。

申込学生情報

学生証番号	フリガナ	リツメイ ハナコ	学部	回生
12345678910	氏名	立命 花子	スポーツ健康科学部	2回生

申込提出書類

提出書類名	提出枚数	備考
1. 選考プログラム申込書（必須）	1 枚	※本用紙に必要事項入力
2. 申込レポート（必須）	2 枚	※A4用紙2枚以内（設問3項目）
3. 学内成績証明書類・評価入力（2回生以上）		●成績評価（累積GPA入力） 3.57
3-a 履修状況一覧	1 枚	
3-b 科目一覧	1 枚	※manaba+R:CAMPUS WEBより、それぞれの画面をA4サイズにて「閉じる」のマークまで印刷して、提出してください。
3-c GPA一覧	1 枚	
4. 語学力を証明する書類	0 枚	●学内団体受験のスコア利用 利用する
※「英語」の学内団体受験者で、そのスコアを証明に「利用する」場合は、語学力を証明する書類提出は不要です。その場合、4. の提出枚数は「0」、自身の語学スコアを確認して、下部「語学スコア」欄に入力してください。（自身の学内団体受験のスコアが不明の学生は、言語教育センターにて確認してください。）		
※ 申込対象プログラムの「研修言語」以外の語学力や、その他資格に関する証明書類は提出不要です		
※「現地で学ぶ初修語セミナー」への申込の場合、研修言語の語学力を証明する書類の提出は「任意」です。選考時の参考としますが必須ではありません。提出する場合は枚数入力、しない場合は「0」と入力してください。		
申込提出書類の枚数合計	6 枚	※この申込書を含みます。

語学スコア入力（学内団体受験の場合もスコア入力／学内団体受験以外は証明書添付）

① TOEFL ITP®	<input type="text"/>	点	② TOEFL iBT®	<input type="text"/>	点
③ TOEIC®L&R/IP	595	点	④ IELTS	<input type="text"/>	点
⑤ VELC	<input type="text"/>	点	⑥ CASEC	<input type="text"/>	点
⑦ その他の言語資格	※資格・検定名、等級・スコアなど入力				
⑧ その他の言語資格	※資格・検定名、等級・スコアなど入力				

B-2. 申込レポート 作成に関する留意事項

募集要項:プログラム編データ掲載場所にある、以下のサンプルフォーム (Word) をダウンロードして使用するか、自身で同様の様式にて、レポートを作成してください。(複数コース併願の場合はそれぞれのコースで作成)

※ レポートは、A4 サイズ × 2枚に収まるように作成してください。

※ 設問2 (研修言語で作成) については、英語の場合は全員必須、「現地で学ぶ初修語セミナー」の場合、1回生・研修言語未履修者・政策科学部2回生の研修言語履修者による申込の場合は、回答不要です。レポートに、「1回生/未履修/政策科学部2回生 (いずれか)のため回答不要」と記入してください。

2024年度 夏出発 書類選考 申込レポート

所属学部: 国際関係学部

コース(大学): マコーリー大学

氏 名: 立命 花子

設問 1. なぜこのプログラム・コースに参加しようと思いましたか?【日本語】

レポート様式例

設問 2. なぜこのプログラム・コースに参加しようと思いましたか?【研修言語】

設問 3. 留学までの学習計画や、帰国後、経験をどう生かしていくか【日本語】

B-3. 学内成績 (GPA) 証明書類に関する留意事項

manaba+R→「CAMPUS WEB」へアクセスし、以下を参照して3種の画面を印刷 (PDF 変換) して提出してください。

【 CAMPUS WEB 画面の印刷方法 】

- ・ 対応ブラウザについては、manaba+R トップページ、「利用情報」から確認してください。
- ・ ショートカットキー Windows: 「Ctrl」+「P」/Mac の場合: 「Command」+「P」で印刷してください。

※ そのまま PDF 変換するときは、印刷時に PDF 変換ソフトを選択。

まずは CAMPUS WEB より履修状況確認 (受講登録内容・成績一覧) を選択



① 申込書類 3-a「履修状況一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

この画面では履修状況の確認ができます。
科目一覧、受講登録エラー・注意事項、GPAの確認はそれぞれのボタンから操作して
(注意) 登録単位数のかつこ内は、抽選科目のうち申請中の単位数を表示しています

② 科目一覧
はこちらをクリック

③ GPA
はこちらをクリック

科目区分	必要	修得	登録
【合計 (卒業要件に含まれる単位)】	124	84	
■基礎・教養科目 合計	24	25	
■外国語科目 合計	14	14	
<第1外国語 (朝鮮語)>	8	8	
<第2外国語 (中国語)>	6	6	
■専門科目 合計	70	36	
<4回生演習>	4		
<卒業論文>	4		
<現代東アジア言語・文化講義演習>	4		

他の2つの申込書類
②3-b:「科目一覧」
③3-c:「GPA 一覧」
この画面から選択できます。

② 申込書類 3-b「科目一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

科目一覧 メインカリキュラム (主課程)

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

履修状況は以下のとおりです。
 (注意)
 ・成績評価、修得年度が空欄のものは、受講登録中 (抽選科目の場合は申請中も含みます) の科目です。
 ・抽選科目の単位数は、申請中は、かっこ付きで表示されます。抽選処理後に受講が許可された場合は、かっこが表示されなくなります。なお、受講が不許可となった場合は、当該科目自体が表示されません。

再読み込み

(全 44 件)

区分	科目名称	クラス	担当者	単位数	成績評価	修得年度	授業公開期間
基礎科目	リテラシー入門 I	D1	池田 智幸	2	B	2015	春セメスター
基礎科目	リテラシー入門 II	D1	池田 智幸	2	C	2015	秋セメスター
基礎科目	情報処理入門	LC	鳥木 圭太	2	B	2016	秋セメスター
教養科目	心理学入門	LA	藤 健一	2	C	2015	春セメスター
教養科目	イスラム世界の多様性	L	末近 浩太	2	A	2015	春セメスター

③ 申込書類 3-c「GPA 一覧」の画面を印刷 (PDF 変換) してください。

必ず、**閉じる** のマークまで印刷。
(2枚目が **閉じる** マークのみ
の場合も2枚印刷してください。)

Account :
Name :

GPA 一覧

学生情報 学生証番号 : 氏名 :
 回生 : 現セメスター :
 所属 : 外国語選択種別 :
 外国語 (第一) : 外国語 (第二) :
 卒業必要単位 : 課程 :

過年度も含めたGPAの値は以下のとおりです。
 【GPA算出方法: α/β 】
 α : $5 \times [A+] + 4 \times [A] + 3 \times [B] + 2 \times [C]$ 修得単位数
 β : A+, A, B, C, F 評価の合計単位数
 ※自由科目 (卒業要件に算入しない科目) は GPA 計算の対象になりません。

年度	学期	学期 GPA	累積 GPA	算出日
2015	春学期	3.11	3.11	2018/01/10
2015	秋学期	3.75	3.47	2018/01/10
2016	春学期	3.68	3.53	2018/01/10
2016	秋学期	3.67	3.57	2018/01/10
2017	春学期	0.00	3.57	2018/01/10

閉じる

(c) Ritsumeikan Trust. All rights reserved.

B-4. 語学力を証明する書類に関する留意事項

以下の一覧から確認して、語学力を証明する書類が提出必須の場合、又は任意で提出する場合、自身で受験した語学の資格証明書・スコアシートなどのコピーを提出していただきます。

提出される書類が申込者本人のものであること、及び発行日（又は受験日）がわかるもので提出してください。コースの申込要件に、「語学要件」が無い場合（目安として記載の場合）は、証明する書類が無くても申込が可能です（語学要件の有無は各コース情報ページの「● コースの申込要件」欄にて確認してください。）

コースの申込要件	学内団体受験（英語）の利用	語学力を証明する書類
● 申込コースに <u>語学要件あり</u>	利用する（学内団体受験済） ※事務局でスコア確認	提出不要
	利用しない ※学内団体受験以外のスコアで提出	提出「 <u>必須</u> 」
● 申込コースに <u>語学要件なし</u> ※「現地で学ぶ初修語セミナー」等	利用する（学内団体受験済） ※事務局でスコア確認	提出不要
	利用しない	提出「 <u>任意</u> 」

- 申込コースの研修言語以外の語学スコアは、選考時の参考にはしませんので、提出は不要です。
- 語学スコアが複数ある場合、語学要件を満たしていることを証明するスコア、1種類を選択して提出してください。
- 証明書は全体（氏名、スコア、受験日等）が明確に判明できるもので提出してください。
記載されている文字が読み取れない場合など、提出書類として不採用になる可能性があります。
- 期限がある証明書の場合は、「期限内」のものを提出してください。
- インターネット上で公開されるスコアを印刷したものの提出も認めます。
※ TOEFL iBT®テストは、Test Date スコアのみを採用します。（My Best TM スコアは採用しません）
- オンラインで受験された以下のスコアについても提出を認めます。
 - ・ TOEFL iBT Special Home Edition
 - ・ IELTS Indicator
 - ・ TOEIC® L&R IP テスト（オンライン）
 - ・ TOEFL-ITP®テスト（デジタル版）
 - ・ CASEC（オンライン）

C. 募集要項:プログラム編 ③の関連スケジュール

日次	項目
4/26(金)12:30 ~5/7(火)13:00	・ 申込期間 (オンライン申込)
5/16(木)17:00~ ※ manaba+R 配信	・ 合格発表 (申込金納入に関しての案内) ・ 合格者の手続について案内動画配信 ※ 書類選考のプログラムは、担当教員によって合否が決められます。
5/20(月)13:00 迄	・ 申込金納入期限 ※ 合格後の自己都合による辞退は認められません。 必ず期日を守って申込金を納付してください。 ● 本要項掲載プログラムの申込金は、100,000 円です
5/25(土) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 合格者ガイダンス (合格者の手続きについての留意点案内) ・ 参加コース別の諸手続きについての案内 ・ 参加者交流会 (コースごと)
6/4(火)13:00 迄	・ 学内提出書類提出締切 (manaba+R レポートから提出) ・ 取扱い旅行社のシステムによるパスポートデータ登録締切 (一部コース) ・ 海外旅行保険の手続 (入金) 締切 ※ 詳細は合格者手続案内動画、及び合格者ガイダンスにてお知らせします。
6/5(水)18:00-19:00 ※ Zoom Live 参加	・ 保健センターガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
7/11(木)18:00-19:00 ※ Zoom Live 参加	・ 危機管理ガイダンス (事前に、配信指定動画の視聴) ※ 海外渡航に関する留意点、事前準備 など
7/13(土) 終日 ※ 対面 衣笠キャンパス	・ 渡航前ガイダンス (プログラム費用の案内、旅のしおり・保険証券等手交) ※ 海外スタディ(ペース大学)のみ、ガイダンス当日事前講義あり ※ 当日集合・利用航空便・持参荷物・現地事情などに関する案内 など
7/19(金)13:00 迄	・ プログラム費用納入期限 ※ 金額等詳細は、渡航前ガイダンスにて案内
8/3(土)~ 各コース随時	・ コースごと、現地研修実施 ※ 現地研修終了後、研修報告書提出、Feedback Session あり
8/28(水) ※ 詳細は後日発表	※ 海外スタディ(ペース大学)のみ対象 ・ 事後講義

D-1. 現地で学ぶ初修語セミナー 「国立台湾師範大学」(台湾) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
- ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項 「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(現地で学ぶ初修語セミナー)

語学学習と国際的視野を養う海外留学の入門的プログラムです。台湾・台北市にある国立台湾師範大学の国語教学センターにおいて、外国語学習、外国語による社会・文化・政治・経済・歴史事情を軸とする異文化理解に関する講義を受け、中国語や中華文化に対する理解、台湾に対する認識を深めます。

● 協定校・都市紹介

国立台湾師範大学は、1946年に台北市の文化教育の中心として設立されました。中等教育に携わる教師を養成する有名な大学のひとつです。国語教育センターは1956年設立され、半世紀を越える歴史があります。現在の台湾において最も定評があり、なおかつ先進的な中国語・中国文化の教育機関であり、設備も万全です。大学が所在する台北は、日本の南西、最も近い与那国島から110kmにあり、九州とほぼ同程度面積になる台湾の首都で、台湾地区の面積の99%以上を占める台湾島の北部に位置します。台北には日本の植民地時代に整備された車線が通り、賑やかなショッピング街や、近代的な建物があり、台湾の経済、政治、文化の中心地です。屋台で食べ物が売られる活気ある風景や、大規模に催される多くの夜市でも知られています。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成 ※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
※レベルテストは渡航前にオンライン実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカッションなどについて)

言語授業:

授業は実用的語彙、文型構造と発音練習を重点に授業を行い、さらに聞く、読む、話す能力の強化を図ります。

文化授業:

「太極拳」「中国拳法」「書道」「茶道」「中国絵画」「組みひも」「切り紙」「台湾語」「中国語発音」などから予定しており、国語教学センターが設定する5~7種類のうちから3種類を選び、参加することができます。

郊外授業:

名映画の舞台となった九份の見学などを通して、台湾文化の理解を深めます。

【コース検討の参考になる資料】

プログラム HP: <http://service.mtc.ntnu.edu.tw/culture/ntnumtc3week/japan/summer0.php>

● コースの独自の申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

申込にあたっての語学要件はありません。申込コースの研修言語(中国語)に関して、既にお持ちの語学力スコアがもしあれば、参考までに提出してください。(任意提出)

D-1. 現地で学ぶ初修語セミナー「国立台湾師範大学」(台湾) 2/2

● 担当教員	三須 祐介(文学部)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	不要	● 参加条件と なる予防接種	不要
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】:エバー航空(BR)		【乗継経由地】:直行便	
【出発】:関西空港(8/11/日 朝集合予定)		【帰着】:関西空港(8/31/土 夜解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホテル(2-3名/1室) ※公共交通機関にて通学	● 費用に含む 食事条件	朝食付き
● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。			
① 45万円～ ② 47万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。			
<p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関しての特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、 参加者負担は上記から、実質 8万円 軽減されます。</p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
【全学副専攻科目としての単位取得について】 ※ 対象:国際関係、文、産業社会、経済 各学部所属にて 中国語コミュニケーションコース履修者のみ 上記対象者の場合、通常授与される単位科目に読み替えて、派遣先での研修言語に該当する語種の副専攻科目として単位授与できる場合があります。(通常授与の単位科目は「募集要項:申込要件」項番 N より確認)必要な方は、申込前に所属学部事務室へ副専攻科目として単位の授与を受けられるかを確認してください。 なお、副専攻として単位授与を希望される場合の手続については、合格者ガイダンスでお知らせします。			

D-2. 海外スタディ ペース大学「ニューヨークで学ぶ国際連合」(アメリカ) 1/2

※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(海外スタディ)

海外スタディプログラムは、学内での学びを海外で実践する場として位置付けており、あらかじめ設定したプログラムのテーマに基づいて学習する海外研修プログラムです。本コースは、「国際連合」をテーマにしています。出発前のオンライン学習と担当教員による事前研修、現地でのプログラムへの参加、そして帰国後の事後研修という一連の過程により、コーステーマについての理解を深めます。また、受入先大学・機関での講義に加え、フィールドトリップ等の体験学習の要素もふんだんに盛り込まれた内容になっています。

● 協定校・都市紹介

1906年の会計学校としての創立当初から3つのキャンパスがあり、芸術、科学、ビジネス、ヘルスケア、技術、法律、教育などといった幅広い分野の学士課程、修士課程、博士課程に13,000人の学生が学んでいます。生涯にわたる学生たちのキャリアの成功のために学問と実社会での経験を組み合わせた独自のプログラムと共に、多様な学生たちを教育する誇り高い歴史を持っています。キャンパスのあるニューヨークは、アメリカ合衆国のニューヨーク州にあり、1790年以来、同国最大の都市として、ロンドンと共に最高水準の世界都市・金融センターです。国際連合の本部所在地でもあり、世界の政治・経済・文化・ファッション・エンターテインメントなどに多大な影響を及ぼすことから、複数分野における世界の中心としても知られます。

● プログラム形態

オープン

● クラス編成
※ レベルテスト

他国、及び日本の他大学生を含む可能性あり
 ※レベルテストはアプリケーション提出後実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカーションなどについて)

ペース大学のイングリッシュ・ランゲージ・インスティテュート(ELI)が提供する「International Relations」を受講します。本プログラムは、ウォールストリート近くに位置する、ニューヨーク・シティキャンパスにて実施され、午前は国際連合をテーマとした講義やグループディスカッション、午後は、英語力の向上に重点を置いたセッションが予定されています。国際政治や外交、紛争解決への理解を深めることができます。模擬国連の実施や国際連合訪問、ニューヨークツアーも予定されています。

【コース検討の参考になる資料】

[International Relations/Model UN](#)

<https://www.pace.edu/eli/programs/international-relations-summer-program>

● コースの申込要件

指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。

※ **申込にあたっては、記載レベル以上の語学要件が必要になります。**(必要に応じ、語学力を証明する書類を提出)

TOEFL ITP®テスト433点(iBT®テスト55点)以上 / TOEIC®L&R テスト550点以上

IELTS 5.5 以上 / VELC or CASEC (TOEIC®L&R テスト予測(目安)スコア): 550点以上相当

● 事前研修
事後研修

本プログラムは、事前・事後に担当教員による研修が実施されます。成績評価に関わる研修です。必ず出席するよう事前に予定してください。

【事前研修】 渡航前ガイダンスと同日実施予定

【事後研修】 8/28(水) 予定

※日時、キャンパス、教室は決定後、manaba+Rでお知らせします。

D-2. 海外スタディ ペース大学「ニューヨークで学ぶ国際連合」(アメリカ) 2/2

● 担当教員	石川 涼子(国際教育推進機構)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子登録認証(代行申請あり) ※ ESTA	● 参加条件と なる予防接種	不要
※ 電子登録認証 ESTA の、代行申請の手続については、合格者ガイダンスにて案内します。			
● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。			
【航空会社】: ユナイテッド航空(UA)		【乗継経由地】: 羽田空港	
【出発】: 伊丹空港(8/11/日 朝集合予定)		【帰着】: 伊丹空港(8/25/日 夜解散予定)	
※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。 ※ 航空便は団体手配の為、国内空港乗継時も含めて、途中参加・途中離団の参加は認められません。			
● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(又は アパートメント) ※ 公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	朝食付き
● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考としてご確認ください。			
① 68 万円～ ② 72 万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。			
<p>① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、 ② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。 ※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。 ※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。 また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。</p> <p>原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、 参加者負担は上記から、実質 10 万円 軽減されます。</p> <p>※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。</p>			
● 本コースの費用・その他に関わる特記事項			
<p>・ 日本国籍参加者の電子登録認証「ESTA」の代行申請費用はプログラム参加費用に含まれます。</p> <p>● 4月5日付の募集要項発行時点において、滞在先は学生寮での手配を予定しておりましたが、その後、協定校より、人数分の部屋数確保が難しいため学生寮の利用ができなくなったと連絡を受けました。そのため今回の滞在先は、「ホームステイ(朝食付き)」を基準として、参加者を募集いたします。</p> <p>前回 2019 年度、同プログラムは参加者全員が、ホームステイの滞在形態で催行されましたが、現時点で手配の確約までに至っていない為、万一、全員分の受入ホストファミリーが確保できない場合は、一部参加者の滞在形態が、協定校提示オプションの1つである、アパートメントになることも想定されますので、あらかじめ了承の上お申し込みください。</p> <p>※ ホームステイは一般的イメージより、家庭の1室を間借りする B&B (Bed & Breakfast) に近いと考えてください。 ※ ホームステイ先の家庭には、他国や日本人の他の留学生が滞在している可能性があります。 ※ プログラム参考費用は、現時点、当初の募集要項で案内している範囲内から変更はありません。</p>			

D-3. 立命館・マコーリー大学「日豪関係」(オーストラリア) 1/2

- ※ 派遣期間・派遣都市・募集定員・最少催行人員・研修言語などは、表紙のコース一覧で確認してください。
 ※ コースの開講科目と単位授与については募集要項:申込要項「N. 学籍と履修について」を参照してください。

● シラバス(「授業の概要と方法」「受講生の到達目標」など)

manaba+R マイページ > シラバス(検索)にて、各コースの「協定校名」を入力して検索、確認してください。

● プログラム概要(異文化理解セミナー)

- ① 語学力の向上をめざし、英語学習を中心に行いながら、オーストラリアの大学の授業形態を肌で感じ、異なる価値観に対する適応性と国際的視野を養います。
- ② 日豪関係に関する幅広い専門講義を英語で履修し、より高度な留学に求められる語学力の向上を目指します。

● 協定校・都市紹介

マコーリー大学は大学院課程が充実した大学として名高く、幅広い分野で先進的な研究を行っている州立大学です。創設は1967年。学生数は、学部約2万人、大学院約1万人。その内の30%強(1万人)が留学生であり、留学生の多い大学としても知られており、立命館大学とは学生交換を行っています。

キャンパスのあるシドニーは、ニューサウスウェルズ州の州都で、オーストラリアの経済の中心地です。オセアニアを代表する国際的な観光都市でもあり、海に臨むオペラハウスなどが著名で、世界で最も美しいといわれる都市のひとつである。四季もあり一年を通じて比較的温暖な気候で過ごしやすく、世界で最も移住に適した都市としても同国のメルボルンと共にマーサーやエコノミストなどで挙げられています。

● プログラム形態

ミックス

● クラス編成
※ レベルテスト

日本の他大学生を含む可能性あり
 ※レベルテストはオンラインにて実施予定

● コースの特徴(学び・エクスカージョンなどについて)

英語を学ぶ授業としては、立命館大学のためのカスタムプログラムを2週間、マコーリー大学が提供するオープンプログラム4週間に参加します。オープンプログラムでは、学術的な英語にフォーカスした4技能(リーディング、ライティング、リスニング、スピーキング)+語彙を学習します。6週間を通して、午後からは、カスタムプログラムとして設けられている講義で、オーストラリアと日本の関係、オーストラリアの言語と生活様式、オーストラリアの社会と政治について学びます。フィールドトリップでは、ブルーマウンテンやマンリービーチでオーストラリアの広大な自然を感じることができます。

● コースの申込要件

- ・指定された様式で申込書類を提出して下さい。担当教員によって選考の上合否決定されます。
- ※ 申込にあたっては、記載レベル以上の語学要件が必要になります。(必要に応じ、語学力を証明する書類を提出)
 TOEFL ITP®テスト430点(iBT®テスト40点)以上 / TOEIC®L&Rテスト / IPテスト450点以上
 IELTS 4.0 以上 / VELC or CASEC (TOEIC®L&Rテスト予測(目安)スコア): 450点以上相当

D-3. 立命館・マコーリー大学「日豪関係」(オーストラリア) 2/2

● 担当教員	羽谷 沙織(国際教育推進機構)	● 引率	教員・旅行社共に、同行しません。
● パスポート (日本国籍)	帰国日までの残存有効期間が必要。 ※ 募集要項:申込要件「J-1. パスポートについて」を確認してください。		
● 取得必要なビザ (日本国籍)	電子登録認証(各自申請) ※ ETAS	● 参加条件と なる予防接種	不要

※ オーストラリアの電子登録認証は、現在代行申請手続きが出来ない為、各自、オンラインでの手続きが必要です。手続きの方法については、合格者ガイダンスにて案内します。

● 往復路移動の航空便について ※現時点の予定の為、変更の可能性があります。

【航空会社】:マレーシア航空(MH)

【乗継経由地】:クアラルンプール

【出発】:関西空港(8/3/土 朝集合予定)

【帰着】:関西空港(9/15/日 朝解散予定)

※ 往復路共に移動は参加学生のみで、団体として乗継等も含めて全員の協力により対応する必要があります。

● 滞在形態 ※ 通学方法	ホームステイ(2名~3名/1家庭) ※公共交通機関	● 費用に含む 食事条件	朝・昼・夕 3食提供あり
------------------	------------------------------	-----------------	--------------

● プログラム参考費用 ※以下は作成時点で予測される費用の範囲です。あくまで参考として確認ください。

① 104万円~ ② 124万円 ※ 参加人員・為替・燃油サーチャージ等により変動します。

- ① は、募集定員での実施にて、本要項発行日現在の為替・燃油サーチャージ等の情報で算出した予測費用、
② は、最少催行人数での実施にて、燃油サーチャージ等の不確定要素の上昇などを、ある程度見込んだ予測費用です。
※ 費用の不確定要素が、予測を超えて変動した場合、上記の範囲を超える場合があります。
※ 上記参加費用の基準となる構成(内訳)や、変動要素、上記に含まれないその他の費用、参加費用の納入方法などの情報は、募集要項:申込要件「L. 費用について」を参照してください。
また、本コースの費用に関する特記事項がある場合は、本ページ最下部に記載しています。

原則、参加者全員が利用でき、返済不要のチャレンジ奨学金の支給により、

参加者負担は上記から、実質 10万円 軽減されます。

※ 奨学金については、募集要項(申込要件)項番「M」をご確認ください。

● 本コースの費用・その他に関わる特記事項

- 電子登録認証「ETAS」は、代行申請が出来ない為、費用はプログラム参加費用に含まれません。各自でオンライン申請する際に、システム利用料A\$20の支払いが必要です。